



研究会の記録、彙報

メタデータ	言語: ja 出版者: 大阪公立大学フランス文学会 公開日: 2024-06-25 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/10466/0002000980

研究会の記録

2021年度

春季研究発表会、秋季研究発表会は、それぞれオンラインで開催。

【春季リュテス研究発表会】

2021年6月6日（日）

- 「フランス語半過去用法の統一理解へ」 蔡一升
「グループワークにおける共鳴による発音の学び合いの相互行為分析」 大山大樹
「フランス映画にとって〈芸術性〉とは何か」 畔堂洋一

【秋季リュテス研究発表会】

2021年10月10日（日）

- 「ポピュラー音楽を通して読み解く移民二世代のエスニック・アイデンティティ——ベルギーにおけるラップミュージックの分析を通して——」 安彦良紀
「フランス語初級クラスにおける発音を教え合うグループワークの相互行為分析」 大山大樹
「ビデオ・オン・デマンドによるフランス映画普及に関する調査」 畔堂洋一

2022年度

春季研究発表会はオンライン、秋季研究発表会はハイブリッド方式で開催。

【春季リュテス研究発表会】

2022年5月28日（土）

- 「グループワークにおける発音の学び合い」 大山大樹

【秋季リュテス研究発表会】

2022年10月29日（土）

「グループワークにおけるページめくり」

大山大樹

「『地の糧』を読む寺山修司」

藤本智成

【注】

2019年度の研究発表会は発表希望者が集まらず春季・秋季ともに中止、2020年度の研究発表会は新型コロナウイルスの感染拡大防止のため開催しませんでした。

彙報

[2021年4月～2022年3月]

会員研究報告

秋吉孝浩

〈その他〉

企画展示『絵本の絵vol.2 絵本の中の生き物たち』びわ湖大津館, 2021年8月23日～8月26日(傳田久仁子と共同).

企画展示『長靴をはいた猫の世界vol.3 広告する長靴をはいた猫たち』びわ湖大津館, 2022年3月14日～3月20日(傳田久仁子と共同).

安彦良紀

〈口頭発表〉

「バリ、及びブリュッセルの首都圏におけるヒップホップシーン——発生と変遷、現状についての比較研究——」第89回ベルギー研究会, オンライン開催, 2021年9月12日.

「フランス語圏におけるラップミュージックシーンの現状——その歌詞表現と社会性に関する考察——」日本フランス語フランス文学会関西支部大会, オンライン開催, 2021年12月4日.

「2010年代以降のベルギーにおけるラップミュージックの特徴と独自性に関する一考察」JASPM33日本ポピュラー音楽学会第33回年次大会, オンライン開催, 2021年12月4日.

〈その他〉

研究ノート「ラップフランスの歌詞におけるナラトロジー——Jok' Air – TSNの歌詞分析——」『都市文化研究』24号, 大阪市立大学大学院文学研究科都市文化研究センター, 2022年3月, pp.65-78.

有田豊

〈論文〉

« L'Identité vaudoise : l'évolution de la légende sur leur origine depuis la Réforme jusqu'au dix-neuvième siècle », in S. A. Stacey et J. Poetz (publiés par), *New Perspectives on Heretical Discourse and Identities: The Waldensians in Historical Context*, Peter Lang, juillet 2021, pp. 205-223.

〈口頭発表〉

「『異端』の眼から見た「正統」の姿——中世ヴァルド派詩編におけるカトリッ

ク教会のイメージ——」西洋中世学会第13回大会シンポジウム「異端の眼、異端を見る眼」, オンライン開催, 2021年6月20日.

「宗教改革以降のヴァルド派史書——起源伝承の変容とその社会的影響——」アルプス史研究会・科研費基盤研究(B)「中世アルプス地域の空間的・社会的モビリティー: 境域の政治・宗教・社会の動的展開」共催研究会, オンライン開催, 2022年3月27日.

「学習者の「なぜ?」に向き合う——フランス語教師に必要な歴史文法——」第36回関西フランス語教育研究会年次大会(Rencontres Pédagogiques du Kansai), オンライン開催, 2022年3月29日(片山幹生, Georges Veyssière [佐藤吾郎], 高名康文と共同).

〈その他〉

コラム「歴史で謎解き! フランス語文法」『三省堂WORD WISE-WEB ことばのコラム』三省堂, 2021年4月16日~2022年3月18日(10回)(片山幹生, Georges Veyssière [佐藤吾郎], 高名康文と共著).

公開講座「ヴァルド派の歴史①——創設から宗教改革前夜まで——」日本キリスト教会・府中中河原教会, オンライン開催, 2021年8月19日.

公開講座「ヴァルド派の歴史②——宗教改革参加とプロテスタント化——」日本キリスト教会・府中中河原教会, オンライン開催, 2021年8月26日.

今中舞衣子

〈口頭発表〉

「ミュージアムにおける「声」の展示とアーカイヴ」第4回 声のつながり研究会(声の主体による文化・社会構築研究会), オンライン開催, 2021年9月1日.

〈その他〉

声のコラム「書籍紹介: ジュリー・オオツカ(著) 岩本正恵, 小竹由美子(訳)『屋根裏の仏さま』」「声のつながり大学 第12回」仙台コミュニティFMラジオ3, 2021年9月17日放送. (YouTube アーカイヴ: <https://www.youtube.com/watch?v=tpwDC9JyVds> 最終アクセス日: 2022年12月14日).

大山大樹

〈口頭発表〉

「教室の再発見: 知識の伝達または共同構築の空間としての教室とWeb会議室」日本フランス語教育学会, オンライン開催, 2021年6月12日(杉山香織, 茂木良治, 姫田麻利子と共同).

「グループワーク実践 truc 2021」第36回関西フランス語教育研究会年次大

会 (Rencontres Pédagogiques du Kansai), オンライン開催, 2022年3月29日 (福島祥行, 中條健志と共同).

〈その他〉

論考「遠隔授業における「アクティヴ」「学び手としての教師」」『RENCONTRES』35号, 関西フランス語教育研究会, 2021年7月, pp. 25-29 (福島祥行, 中條健志と共同).

白田由樹

〈論文〉

「世紀末ベルギーの前衛芸術と「原始性」: 1897年ブリュッセル万博のコンゴ展示館から」, 『カルチュラル・グリーン』第3号, カルチュラル・グリーン研究会, 2022年3月, pp. 59-78.

〈翻訳〉

『マルベルチュイ: ジャン・レー/ジョン・フランダース怪奇幻想作品集』, 国書刊行会, 2021年7月 (岩本和子, 井内千紗, 原野葉子, 松原冬二と共訳).

〈口頭発表〉

「世紀末ベルギーの前衛芸術と《原始性》」, 第4回カルチュラル・グリーン研究会, オンライン開催, 2021年7月24日.

「世紀末ベルギーにおけるアール・ヌーヴォーの支援者たちとコミュニティ」, 第89回ベルギー研究会, オンライン開催, 2021年9月18日.

〈その他〉

監修『サラ・ベルナル』山田一喜 (画)・磯見仁月 (作)・柘植智彦 (編)〈コミック版 世界の伝記④9〉ポプラ社, 2021年10月.

中條健志

〈口頭発表〉

「グループワーク実践 truc 2021」第36回関西フランス語教育研究会年次大会 (Rencontres Pédagogiques du Kansai), オンライン開催, 2022年3月29日 (福島祥行, 大山大樹と共同).

〈その他〉

論考「遠隔授業における「アクティヴ」「学び手としての教師」」『RENCONTRES』35号, 関西フランス語教育研究会, 2021年7月, pp. 25-29 (福島祥行, 大山大樹と共著).

テキスト執筆「まいにちフランス語 (入門編)」『NHKラジオ・まいにちフランス語』4月号, NHK出版, 2022年3月, pp. 7-61.

辻 昌子

〈論文〉

「ジャン・ロラン『プティット・クラス』における対話形式の「美術批評」
『関西フランス語フランス文学』28号, 日本フランス語フランス文学会関
西支部, 2022年3月, pp.15-25.

「1890年代フランスにおける「ジャーナリスト作家」とそのスタイル：ジャン・ロランの小説技法とルネ・ラリック評」『都市文化研究』24号, 大阪市立大学大学院文学研究科都市文化研究センター, 2022年3月, pp.14-25.

〈口頭発表〉

「ジャン・ロラン *La Petite Classe* における対話形式の「美術批評」日本フランス語フランス文学会関西支部大会, オンライン開催, 2021年12月4日.

傳田久仁子

〈その他〉

企画展示『絵本の絵vol.2 絵本の中の生き物たち』びわ湖大津館, 2021年8月23日～8月26日(秋吉孝浩と共同).

企画展示『長靴をはいた猫の世界vol.3 広告する長靴をはいた猫たち』びわ湖大津館, 2022年3月14日～3月20日(秋吉孝浩と共同)

福島祥行

〈口頭発表〉

「グループワーク実践 *truc 2021*」第36回関西フランス語教育研究会年次大会 (*Rencontres Pédagogiques du Kansai*), オンライン開催, 2022年3月29日(中條健志, 大山大樹と共同).

〈その他〉

論考「遠隔授業における「アクティヴ」「学び手としての教師」」『RENCONTRES』35号, 関西フランス語教育研究会, 2021年7月, pp.25-29(中條健志, 大山大樹と共著).

市民講座「わたしの心をわたしは知らない——コミュニケーションのインタラクティヴな達成——」高津高校進路講演会, 高津高等学校, 2021年11月4日.

市民講座「ひとりではできないもん——反個体能力主義と「弱いロボット」の思想——」演劇科講演会, 大阪市立咲くやこの花高等学校, 2021年8月30日.